

## 【大学間協定留学】留学報告書

記入日： 年 月 日

所属学部／研究科・学科／専攻	国際日本学部/国際日本学科
留学先国	アメリカ合衆国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文：ネバダ大学リノ校 現地言語：UNIVERSITY OF NEVADA, RENO
留学期間	2021年8月～2021年12月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2021年12月30日
明治大学卒業予定年	2023年3月
<b>留学先大学について</b>	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:8月中旬～12月中旬 2学期:1月下旬～5月 3学期: 4学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	21003
創立年	1874

留学費用項目	現地通貨 (米ドル)	円	備考
授業料		円	
宿舍費	4646	円	
食費	2480	円	
図書費	170	円	キャンパス近くに BOOK BROKERS という安めの非公式ストアがある
学用品費		円	
携帯・インターネット費	0	円	
現地交通費	0	0円	( <input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費		71820円	形態:明治大学指定
渡航旅費		円	
ビザ申請費	380	円	
雑費	910	円	
その他		円	
その他		円	
合計	8586	71820円	

## 渡航関連

渡航経路
往路 出発地:成田 目的地:ロサンゼルス 経由地:リノ
復路 出発地:リノ 目的地:ロサンゼルス 経由地:成田

渡航費用
①往復チケットを購入した場合 航空会社:United 料金:?
②片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: 料金: 復路 航空会社: 料金: ∴合計:
航空券購入方法
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名: ) <input type="checkbox"/> インターネット(サイト名: ) <input checked="" type="checkbox"/> その他(父親の友人経由でチケットを取った。)
滞在形態関連
1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前: The Nevada Living Learning Community) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ
2)部屋の形態
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 )
3)共有部分
<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン( <input type="checkbox"/> 自炊可 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊不可)
4)住居を探した方法:
大学のハウジングサイト
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
寮によっては冷房が無いそうです。学期が始まってから2人部屋を一人で使えるプランに、申し込み、相部屋から個室に変えました。キッチンが無いのは不便でした。コロナで申し込みが遅れたため、いい部屋は埋まってしまったので、早めの申し込みをおすすめします。
現地情報
1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院, 学内の診療所)
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(治療を受けた場所: )
2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。(例:留学先大学の相談窓口, 現地の友人等)
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(問題の内容や相談した人等: )
3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?
日がくってからダウンタウンエリアに一人で行かないようにしました。発砲が大学の近くであったりすると、大学からメールが来るのでそれを参考にしました。自転車を量の駐輪場に止めていたところ、カギを切られ盗まれました。対処のしようはないです。
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)
Wi-Fiは強くは無いですが、大学敷地内、寮内共に使えます。大学から送られてきたSIMカードも問題なく使えました。
5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)
三井住友のキャッシュカードで大学の近くのATMで現地通貨を引き出せました。基本現金使わないで、クレジットカードで支払います。
6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。
痛み止めなど、常備薬。スマホが壊れて、かなり困ったので、もし予備がある人は持って行くのをおすすめします。
7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

**学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)**

1)留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
12 単位		<input checked="" type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2)履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他( ) ・履修の制限はありましたか？ 有り		
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Principals of Sociology Section 01		社会学基礎
科目設置学部・研究科		
履修期間	秋学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回	
担当教授	Joshua B. Padilla	
授業内容	アメリカ社会中心に学ぶ、社会学の基礎の授業、基礎知識がなくてもついていけます	
試験・課題など	3 回試験、マークシート式、難易度は低い。7 ページ以上の期末エッセイ	
感想を自由記入	教授の話はジョークが多くスピードが速いので最初は全く理解できなかった。学期末でもやっと主要な点は理解できるほど。しかしあらかじめパワポとノートテキング用の Word を配ってくれるので、授業についていくのはかなり簡単です。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Composition I for International and Multilingual Students		英語
科目設置学部・研究科		
履修期間	秋学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に 50 分が 3 回	
担当教授	Maureen McBride	
授業内容	留学生用の英語の授業、文章の書き方、読み方など学ぶ	
試験・課題など	4 つ大きなプロジェクトがあります。	
感想を自由記入	それほど難しい内容では無いです。先生がスライドで説明したり、また、グループワークも多いです。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Introduction to Women's Studies	女性学基礎
科目設置学部・研究科	
履修期間	秋学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	ディスカッション(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回
担当教授	Sarah Purdy
授業内容	基本的な女性学。アメリカというより世界全体に目を向けた内容。
試験・課題など	宿題は、週に一回教科書の 20 ページくらいのチャプターを一つ読み、それに対するエッセイ(250 文字以上)を書く。エッセイ含むテスト 2 回
感想を自由記入	授業形式が基本グループディスカッションで、生徒の英語は聞き取りづらくディスカッションに参加するのは難しかった。教科書をしっかり読んでいれば置いていかれる心配はありません。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Introduction to Intersectional Analysis of Identities	ダイバーシティに関する交差分析
科目設置学部・研究科	
履修期間	秋学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回
担当教授	Prisca Gayles
授業内容	様々な種類の差別とその交差的な影響について学ぶ。難易度は少し高いため、もし既にそのような内容の授業を履修したことがあるとついていきやすいと思います。
試験・課題など	週に 2 回(各 15 ページ程)教科書を読んでくる。週に一回クイズがミニエッセイがある。テスト 2 回、期末プレゼンがある。
感想を自由記入	内容はハードで、教科書も論文のように、読むのが難しいが、学ぶことは多かったです。授業前に教科書を読み込んでノートを取っていけば、ついていけますし、そこそこ高い評価が取れます。専門用語を聞くテストが出るので語句検索できるデジタル版教科書が便利そうでした。

### 卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)

就職    進学    未定    その他:

2)進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など

3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)  
※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。  
(例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)  
※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。  
出発前に一度面談などして、就活の流れだけでも把握しておくとうれしいと思います。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

## 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備, 試験勉強, 留学中, 留学後, 特に留学に関連して発生した事項を記入して

ください。例: 語学試験の勉強, 選考, 出願, ビザ申請・取得, 航空券購入, 予防接種, 滞在先の確保, 留学中の中間試験, 期末試験, その他イベント等

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	留学先大学への手続き
	8月～9月	コロナによる留学延期
	10月～12月	
留学開始年	1月～3月	
	4月～7月	ビザ申請、航空券購入、予防接種、滞在先確保
	8月～9月	予防接種、ビザ取得
	10月～12月	試験等、冬休み
留学/帰国年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

## 留学体験記

この留学先を選んだ理由, 留学生活全般について, 留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

この大学を選んだ理由は、履修できる授業です。ダイバーシティ関係を中心に 1 年の頃から学んできたため、交差分析や女性学をなど、アメリカの視点で差別を学べる授業を多く取れる大学を選びました。このような領域(GRI)のクラスは多くあり、またグループ団体としてもあったので、ダイバーシティ関係を学びたい方にはおすすめかと思います。

留学生活は基本的にはキャンパスの周りです。あまり交通の便は良くなく、都会でも無いので。車を運転できるとかなり幅が広がります。車を運転できる友人がいたので、サンフランシスコやブラックロック砂漠など色々な場所に行けました。

日本語の副専攻があるため、JSUN という日本語を学んでいる部活があります。日本からの留学生も参加できるので、日本文化に興味のある生徒と繋がる場として役立ちます。

冬休みにメキシコに旅行したのですが、VISA の期限が聞けるとアメリカに再入国できなくなるので気を付けてください。私は大使館や移民局に問い合わせ、飛行機を取り直すことになりました…

きっと良いことも悪いことも、一生モノの経験になります。楽しんでください！